広報 いまかね

"出来秋"

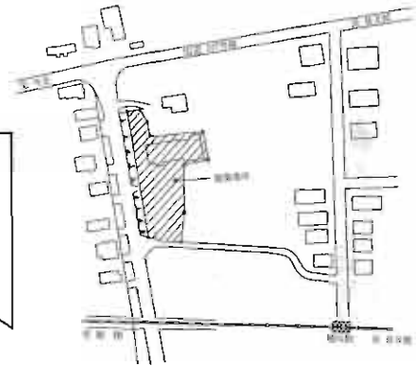
イモ掘りに精出す農家の人達

（写真・神丘高台にて）

昭和55年
9月号
No. 264

待望の種川温泉休憩所建設工事着工

55年12月末完成をめざし



観光客入込に期待

町の中心部に近い所になんとか温泉を確保しようと本町では種川地区に昭和四十九年湯温三二度の温泉を掘り当て、財政計画上で未整備となっていました。

しかしながら昨今の観光客指向から俗化されないふる里が求められていることと、町民の健康保持、レジャーを兼ねた施設をかねてから計画中のところ本年度実施に踏み切ることになりました。

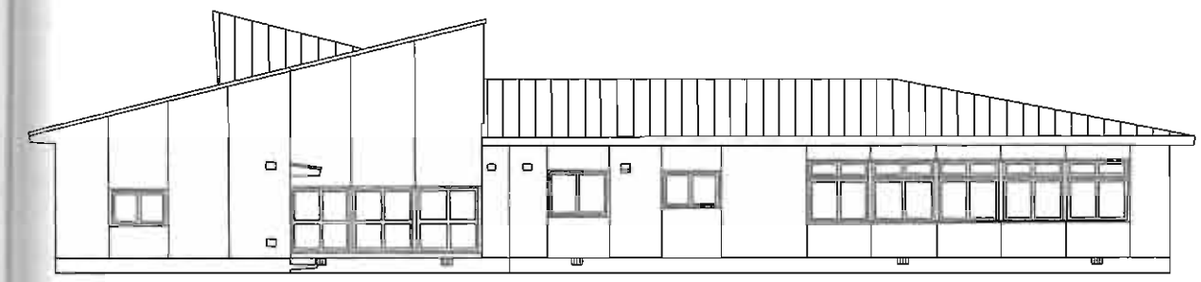
建設計画によりますと、建設場所は、国道二七七号線と道々今金、北桧山線の分岐地点で国鉄種川駅からも近い。

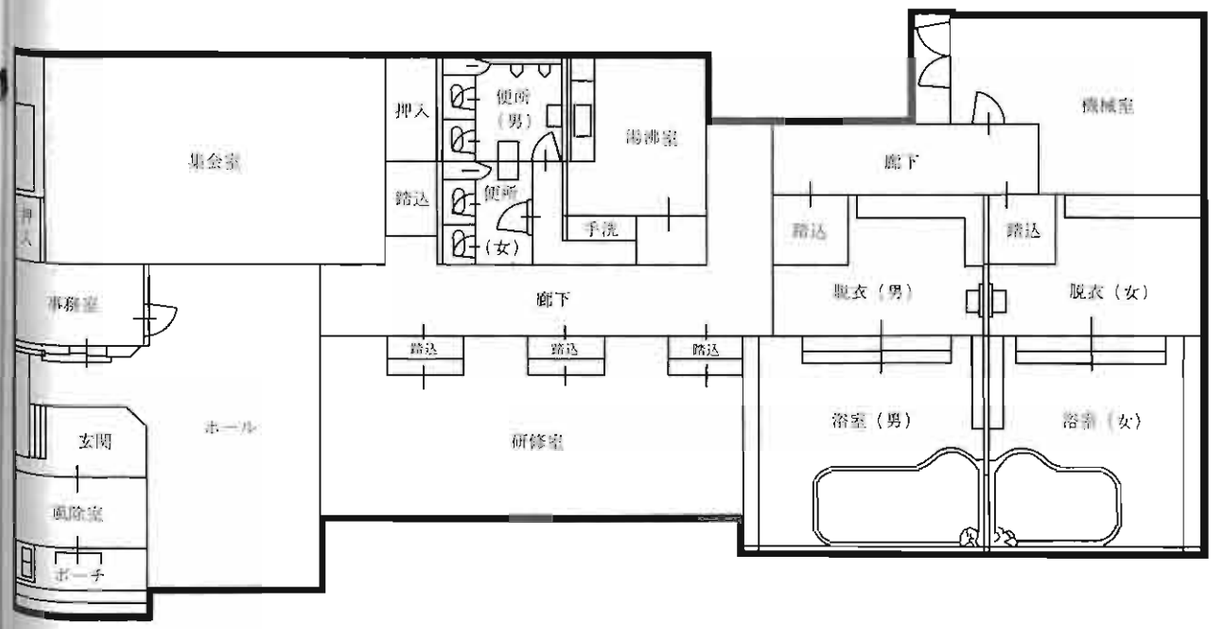
温泉休けい所は、木造平家建三百七十四平方㍍で、集会室（約四十人収容）一、研修室一、浴室男女各一づつとなっております。

同施設が完成すれば、マイカーの日帰り利用など、気軽に行けるので、今後観光資源のない本町にとって観光客の入込が期待されます。

開業は一月をめどに検討しておりますのでもう少しの辛抱をお願いします。

総事業費六千三百二十九万円で、道の補助金二千万円、残額は起債、一般財源などを見込んでいます。





心身障害者雇用促進月間

9月1日～9月30日

身体障害者雇用促進法が施行されてから、今年で満二十周年を迎えました。その間、心身障害者の福祉に対する道民の理解は、年々高まってきております。

ご承知のとおり来年は「国際障害者年」ですが、「完全参加と平等」をテーマとするこの国際年は、その目的の一つに「障害者に対して適切な援護、訓練、治療及び指導を行い、適当な雇用の機会を創出し、また、障害者の社会における十分な結合を確保するためのすべての国内的及び国際的努力を促進すること」とうたっており、雇用問題が重要な柱であることはいうまでもありません。

しかし、最近の雇用失業情勢は、全国的には若干好転のきざしがみられますが、本道では、特定の地域や業種を中心に、依然として求人活動が低調ですし、これからさきも楽観を許さない情勢にあります。とりわけ心身障害の方がたの雇用環境には厳しいものがあるといえます。

心身障害者の福祉向上は、職業を通じて自立し、社会経済活動に参加することが基本ですが、そのためには、障害者の方がたも多くのハンディを克服し、働くことを通じて社会経済活動に参加する意欲を燃やすことが必要です。

また、すべての事業主は、社会連帯の理念に基づき、適切な雇用の場を提供する責務があることはいうまでもありません。

道では、身体障害者雇用促進法の趣旨について、広く事業主の理解を深める一方、各種援護制度の活用など、雇用の場の拡大と確保のため、指導や勧奨を行ってきましたが、これからも障害者の方がたの職業自立と環境整備等を積極的に推進していく考えです。

障害者の雇用

事業所はその雇用する従業員の六・七人について一人の割合（雇用率1.9％）で障害者を雇用することが「身体障害者雇用促進法」によって義務づけられています。

障害者を雇用される事業主に対して次のような助成制度がありますので、これらの制度を活用して一人でも多く障害者を雇用してください。

▼重度障害者等雇用管理助成金

①重度障害者（一級及び二級）
②程度の重い精神薄弱者
③四十五歳以上の身体障害者（①以外の者）

を安定所の紹介により（昭和五十六年三月三十一日まで）雇入れる事業主に対して

一人当り月額十万円を二年間（二百四十万円）支給する。

▼特定求職者雇用奨励金

身体障害者又は精神薄弱者を安定所の紹介によって常用雇用する事業主に対して

①重度者～月額一万七千円を十八ヵ月間
②重度以外～月額一万五千円を十二ヵ月間支給する。

▼職場適応訓練

身体障害者又は精神薄弱者を事業所で訓練し終了後引き続いて常用雇用する場合

①訓練期間は六ヵ月～一年以内

心身障害者の雇用促進

②訓練生に対する手当は
○基本手当日額一千二百二十円（但し函館市以外の町村居住者及び二十歳未満の方は、二千八十円）
○受講手当日額五百十円
○通所手当最高月額一万六千二百五十円まで

③事業主に対する委託料は
○重度者又は五十五歳以上の方月額一万五千円
○その他の方月額一万四千円

▼その他の助成金、融資制度等
○身体障害者雇用調整金
○報奨金
○作業施設の設置助成と融資
○訓練施設の設置助成
○住宅確保のための助成融資
○専任指導員の設置助成

詳しいことは函館公共安定所北桧山分室（4－5724）にお気軽にご相談ください。

"悩んでいるよりまず相談"
国民年金普及推進運動

北海道では、皆さんに年金制度を正しく理解していただくため、九月十月を「国民年金普及推進月間」と定めて、普及運動を展開することにしております。

ご承知のとおり、国民年金制度は、老後の生活安定を図るほか、加入中の事故に対しても、障害年金や母子年金などを支給し、国民の生活を支える制度です。

現在、本道における国民年金加入者は百二十七万人に達し、すでに年金を受けられている方は、拠出年金と福祉年金を合わせて四十一万人にのぼっています。さらに、拠出年金の受給者はますます増加することが見込まれています。

しかし、全道各地には、まだ加入していても保険料を未納のまま放置されている方がみうけられますし、また、保険料は納めているが、どのようなときに、どんな年金が、いくら受けられるのか、保険料はなぜ毎年引き上げられるのかなど、疑問を持っている方も大勢おられると思います。

そこで、広く町民に年金制度に対する理解を深めていただくため、相談に応じます。日頃疑問に思っていること等わからないことなどこの機会に相談ください。

国民年金の加入を

にぎやかに仮装カーパレード

第10回産業まつり

短い夏をしむ

八月十四日からの三日間、夏の名物行事として発展した〝今金町産業まつり〟は十回目を迎え関連団体が足並をそろえ約三十種類のプログラムで行われ、連日の悪天候にもかかわらず二万人余の人出を呼びにぎわいました。

初日はあいにくの雨で、小学生による鼓笛隊パレードは中止になり、十五・十六日も晴れ間の見えないはだ寒い陽気でしたが、十五日は朝八時から全道土佐犬今金場所大会をトップに、びっくり市や農林産物試食即売会、狩場太鼓の野外演奏会、のど自慢大会などが順調につぎつぎと繰り広げられました。

十六日は少年野球大会が中止されたものの、ばん馬大会や呼びものの「千人おどり」「仮装カーパレード」が市街地中心街を練り歩き、まつり気分が最高潮に達し、町中は大にぎわいでした。

▲毎回趣向こらした大作で人気を呼ぶ仮装カーは，商工会青年部の「大蛇退治」と題し，人形は一段と人目を引いた。

▲千人おどり　今金婦連協，農婦連協，今金老人クラブののみなさんが参加した千人おどりパレード。そろいの浴衣で今金音頭を踊る大行列に惜しみない拍手が送られた。

▲商工会青年部の「ミニネブタ」

▲子どもに人気があった，産業まつりを盛り上げる有志の会の「ドラエモン」

▲馬鈴薯の試食会　今年とれた馬鈴薯をおいしそうに食べるお母さん達。

▲全道土佐犬闘犬大会今金場所　しばらくぶりの闘犬大会に観衆も大喜び，しかし犬も血まみれになり大変ですね……

▲歩行者天国，仲通りでは，きんぎょすくい，かえるの三段飛び競争など行事が多彩，子どもたちでいっぱいでした。

▲ばん馬競技、道南各地から約80頭余が参加。今年は優勝旗がなく，テレビ，洗たく機など，人馬一体となっての力くらべで熱気がいっぱい。

▲駅前の野外演芸特設会場を設置，あいにくの雨にあい，カサをかざし熱演に見入る。

▲稲作部会によるモチつき，モチまき大会が行われた。つきたてのモチにキナコがまぶされ子供達はおいしそうに食べていた。

▲農協広場特設舞台では，チビッコのど自慢が行われ，見物客を楽しませました。

秋の行楽期における犯罪と事故の防止

＝楽しいレジャー たしかめよう 気象とプラン＝

きわやかな秋の行楽シーズンとなりました。毎年九月から十月にかけて魚つりによる水の事故、山岳遭難事故、きのことりによる行方不明などの事故が起きています。

行楽中事故を防ぐために、一人ひとりが次のことに気をつけましょう。

〈魚つりによる水難事故を防ぐために〉

●魚つりに出かけるときは、天候を確かめ、風の強い日や波の高い日は中止しましょう。

●磯つりは、足元が不安定になりがちですから転落しないように注意しましょう。

●防波堤での魚つりは、波の状態に注意し、波が高くなってきたときは早めに中止しましょう。

●つり舟に乗るときは、定員を守り必ず救命胴衣をつけましょう。また、つりの途中で天候が悪くなってきたときは、早めに岸へ戻りましょう。

●モーターボートに乗るときは、操縦士免許が必要ですし、船体検査に合格したボート以外は運行できません。乗る前に確認しましょう。

〈山岳遭難を防ぐために〉

●登山やハイキングは思いつきでせず、あらかじめ十分な計画をたてましょう。

●秋の山は天候が変りやすく、また、台風シーズンでもあります。雨具や防寒衣を携行し無理な行動はやめましょう。

●単独登山は遭難につながりやすいものです。必ず数人でパーティーを組み、登山計画書を家族や勤務先に渡しておくとともに警察へも出しておきましょう。

〈きのことりの事故を防ぐために〉

●きのことりで迷う人の多くはお年寄りです。必ず家族の者が同行しましょう。

●山に入るときは、行先、帰宅予定時間を家族や隣人に知らせておきましょう。

●秋は天候が変りやすいので、雨具やセーターを忘れずに携行しましょう。

●万一、道に迷ったときは、むやみに歩きまわると、かえって山奥に入ってしまったり、体力を消耗しますから、おちついて救助を待ちましょう。

秋の交通安全道民総ぐるみ運動

九月二十一日から九月三十日までの十日間「秋の交通安全道民総ぐるみ運動」が展開されます。

この運動は、広く道民に交通安全思想を普及し、交通ルールの正しい実践を習慣づけることにより交通事故防止を図ることとしておりますが、特に、無謀運転の防止、子どもと老人の交通事故防止等を重点として推進することとしております。

■運動の重点

◎安全運転の確保、特に無謀運転の防止

◎自転車（原動機付自転車を含む）は、原則として責任保険（共済）への加入を義務づけられておりますが、自動車検査の対象外となっております軽二輪自動車と原動機付自転車は、残念ながら加入率が低く、しかもこれらの自動車による事故が少なくありません。このため、被害者は、事故による満足な保障を受けられない状況にあります。この機会にバイクの自賠責保険に加入されるようねがいます。

◎歩行者、特に子どもと老人の交通事故防止

◎自転車及び原動機付自転車の安全利用の促進

◎スピード・ダウン運転の徹底とシートベルト着用の推進

▼運転者の不注意や過労運転、暴走運転、酒酔い運転などは、自分の生命はもとより他人の生命を奪う危険な運転です。楽しい家庭を一瞬に破かいしてしまう、交通事故の恐ろしさを十分認識し、安全運転に徹しましょう。

▼シートベルトは命綱です。運転者はもちろんのこと、同乗者も必ずシートベルトを着ける習慣を身につけましょう。

忘れないで

バイクの自賠責保険（共済）

印鑑の継続登録はお済みですか 手続は本人ですと簡単です

町では八月一日から印鑑の登録と証明方法を全面的に変えました。

七月三十一日まで登録してあった印鑑で、まだ「継続登録」の手続をされてない方は今年の十二月三十一日までに済ませていただかなければなりません。

継続登録を十二月三十一日までにしなければ来年の一月一日以降すべて廃印となります。印鑑証明書が必要な場合は、新規登録の手続（本人であることが証明できる運転免許証や顔写真の貼付してある身分証明書等が必要です。）をしなければ交付を受けることができませんので早めに継続登録を行ってください。

（町民課住民係）

九月十五日は「敬老の日」お年寄りは、これまで永年にわたって社会に貢献してこられました。長寿を心からお祝いするとともに今後も今日までつちかってきた知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。

こうしたことが、お年寄りの生きがいになると同時に、世代を越えた新しいコミュニケーションの場にもなるのではないでしょうか。

老人に生きがいのある社会を共に築いていきたいものです。

お年寄りに敬老金

町では毎年、八十歳以上のお年寄りの長寿を祝い励まそうーと、敬老の日を記念して町長、助役らが各家庭を訪問しました。

今年は日進の蓑島勝四郎さんが百歳で町内一の長寿者です。

この日訪問した八十八歳以上の二十七人には町長から一万二千円、八十歳以上～八十七歳までの百三十九人には六千円の敬老金が贈られました。

八十八歳以上のお年寄りは次の方々です。（敬称略・年齢順）

蓑島勝四郎（日進・100歳）日下ちさと（豊寿園・97歳）平山キセ（美利河・96歳）村端ちゑ（豊寿園・96歳）矢内マサヨ（日の出町・91歳）大倉亀治（昭和町・91歳）安藤デル（神丘・91歳）藤代つね（八東・91歳）加藤コウ（豊寿園・91歳）笹田キク（八幡町・91歳）下本友一（御影・90歳）女屋儀八（本町・90歳）梅木倉蔵（稲穂・90歳）白山やい（鈴岡・90歳）佐藤つか（豊寿園・90歳）安部すゑ（栄町・90歳）植原そよ（豊寿園・90歳）水沼ツネ（豊寿園・89歳）白山きく（旭町・89歳）須田石五郎（金原・89歳）川崎ハルコ（神丘・89歳）東條利夫（花石・89歳）須藤松代（豊寿園・88歳）澤田セキ（栄町・88歳）飯谷のぶ（金原・88歳）村上ヤヲ（種川・88歳）岸保次郎（種川・88歳）

桧山代表の中川さん

全道高齢者コンクールで入選に

老人の健康診断を奨励して、その健康増進を図り、健康で社会活動に参加している老人を祝福しようーと、五十五年度全道高齢者健康コンクールが八月三日札幌市で最終審査が行われました。

本町から桧山管内の代表として中川喜太郎さん（82歳・昭和町）が参加しましたが厳しい審査を突破して見ごと入選されました。

八月四日開かれた全道老人福祉大会の席上で知事から表彰された。

中川さんは明治三十年十月二十一日今金で生まれ、成人に達すると運送業に従事し、国鉄（今金間の荷物運搬、国鉄瀬棚線の開通と共に馬車による運搬業として昭和三十五年頃までその仕事に打込んでいました。以後商売もやめ、現在は家庭菜園を一人、書道を愛し盆栽を趣味にしています。

一方、身体はいたって健康、日常の生活は明るく、町内会とのつき合いも良く近隣から親しまれている。社会的には、神社総代として活躍、又、老人クラブの会計で指導力もあります。

親切，清潔，能率行政をめざして

10月12日から18日までの一週間は、行政相談週間です。この週間にちなんで一日行政相談を開きます。役所の仕事についてお困りのこと、納得のいかないこと、希望することなど相談に応じます。

一日行政相談 10月18日

◇日時　10月18日(土)町民センター談話室　午前11時～午後5時

◇担当行政相談員　津島一良　TEL2－0907

◇費用は無料

24チームの熱戦に大歓声!!

第26回 町民総ぐるみの体育祭

▲競技開始前に準備運動、当日は郵便局の1,000万人ラジオ体操祭も兼ねて行われた

▲家族ぐるみの参加で堂々入場行進する前年優勝の金原チーム

曇天で肌寒い八月二十四日、町体育協会、町内部落連合会共催の第二十六回町民体育祭が今金中学校グラウンドで盛大に開かれました。

開会式に続き当日はラジオ体操の普及拡大をねらいとした一〇〇〇万人ラジオ体操祭が行われた。指導の先生は、函館市民体育館の中村弘指導員。きびきびした号令に合わせ体をほぐし競技が開始された。ことしは、花石チームが欠場し、光台チーム（戸数十一戸）

豊田チームが参加し総勢二十四チームから二千人を超える大選手団と家族ぐるみの出場で会場は熱気がいっぱい。前年優勝の八束チーム村瀬広さんの力強い選手宣誓のあと、十三種目に熱戦が展開、各選手の力走や珍プレーに拍手と大歓声がいっぱいにこだましました。総合得点の結果、金原チームが昨年に引続き八束の追撃を振り切って優勝を飾りました。

金原	八束	本	末広	大和	種川	緑	南栄	神丘	寒昇	南町	農村
61	60	57.5	54	53	46.5	46	44.5	44.5	44	44	42
1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	8位	10位	10位	12位
商工	御影	栄	旭	高美	豊田	曙	昭和	光台	日の出	東	八幡
41	40.5	39	39	38	38	36.5	34	34	33	32	32
13位	14位	15位	15位	17位	17位	19位	20位	20位	22位	23位	23位

▲三人四脚に熱戦する南栄町チーム

▲あせれど思うようにまわらず タイヤまわしリレー

▲農村チーム必死に応援「ガンバレー」と

土地を売るとき買うとき

『国土利用計画法』

これだけは知っておきたい

土地の適正利用と地価の安定をめざした「国土利用計画法」は、昭和四十九年十二月から施行されています。

この法律では、定められた広さ以上の土地売買の契約をするときは、売る人も買う人も土地売買の予定価格や利用目的などを書いた届出書を、町を通じて知事に提出することになっています。

届出をしないで取引契約をしたときや偽りの届出をしたときなどは、六ヵ月以下の懲役、または、三十万円以下の罰金となります。

届出が必要なのは

◆都市計画区域内の土地では五千平方㍍（五反）以上

◆前記以外の区域にある土地では、一万平方㍍（一町）以上の取引が届出の対象となります。

この場合、個々の取引面積が小さくても、売る方か買う方が計画的に前記の面積以上の取引をするときも届出が必要です。

届出を受けた知事は

土地の価格が周辺の土地より高すぎるとき、定められた土地利用計画とくらべて望ましくないときは、土地取引の中止や土地価格を下げるなどをするよう売買者に勧告します。これ以上は、勧告しない旨の文書を売買業者に送付します。その文書を受け取ってから契約を結んでください。

なお詳しくは企画課企画係におたずねください。

用紙は、同係にあります。

人権擁護委員に中村徹昭さん

中村徹昭さん（南町）は八月十五日付をもって法務大臣から人権擁護委員委嘱の発令がありました。

中村さんは昭和四十五年に委嘱されてから四期目。

人権関係でお困りの際は気軽にご相談ください。〈T2-0026〉

10月1日から
赤い羽根
共同募金
みんながしあわせに

今年も十月一日から全国一斉に〝赤い羽根募金運動〟が始まります。

この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手でめぐまれない人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動の資金を集めるものです。

昨年、本町では戸別募金七十五万五千百七十九円、街頭募金三万九千八百五十六円、法人募金二十二万一千円が集まりました。

しかし、全国的にみても、よりよい福祉をめざすにはまだまだ十分とはいえません。

共同募金今金山支庁支会では、一世帯五百円を目指しておりますがあくまでも任意の募金です。

みなさんの暖かい思いやりとご協力をよびかけています。

★どうもありがとう

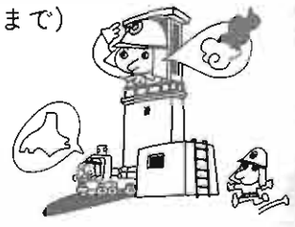
日進 蓑島勝四郎さんから

九月十五日「敬老の日」に日進の蓑島勝四郎さんから百歳の長寿を記念して、五万円を町長に贈りました。

蓑島さんは今年で百歳になりました。ちょっと耳は遠くなったが元気のようす、この日町長が八十八歳以上のお年寄りに敬老金の交付で訪問した際、今金町老人クラブ連合会に役立ててください、と贈られました。

秋の火災予防運動（10月15日～31日まで）

○家庭における暖房器具の点検をしましょう。
○職場における火気使用に注意しましょう。
○デパート、旅館などでは避難路の確認を。



「全道林野火災予防」原　佳代子さん
「社明運動」で吉田茂光君

小・中学生ポスターコンクール
最優秀賞に輝く

今年度は全道応募作品二千百十四点（小学校千五百八十四点、中学校五百三十点）で、この中から道審査に残ったものが小学校四十六点、中学校四十点の作品を対象として小学生三人、中学生三人の計六人に贈られたもの。

原さん（中二年）は道内から中学生の部で最優秀賞に輝きました。

伝達式には松山支庁長代理の畑林務課長が8月27日中里小中学校に来校し、すばらしい作品をたくさん生んでいただいてありがとう。来年も立派な作品を寄せられるようお待ちしておりますと、お褒めの言葉があり、川股校長は学校として大変名誉である今後教師ともどもまい進したいと述べられた。

一方八月中旬に行われた「社会を明るくする運動」の一つとして函館地方実行委員が道南の中学生を対象に募集したポスターコンクールで中学二年生の吉田君が優秀作に、三年生の森春樹君と原佳代子さんが奨励賞に選ばれ、中学生全員が同時入賞となりました。

本町は来春、植川中学校を残し全町一校の統合中学校を発足させるので、この三人が中里中の最後の生徒でもあります。

小学校四年生の時から、山寺寿恵子先生の指導を受けてポスターづくりに努力、その苦しみやくやりを勉強にも生かしてきた三人にとっては、今回の同時入賞がこのうえない思い出になりそうだと話していた。

"わが家のアイドル"

加藤宏信さんの長男（大和町）友規（とものり）ちゃん（1歳7ヵ月）
外遊びが好きで靴をはかせるとごきげん！
テレビの野球をみてはお父さんとキャッチボールをしています。おねえちゃんともスゴーク仲がいいです。
写真募集中　3歳までのお子さんの日常のスナップをお寄せください。　―広報係―

◆感謝します◆

■社協ボランティアセンターへ寄託払い出し

▽加藤保さん（昭和町）から五千円を豊寿園へ

▽全道土佐犬大会今金場所（代表宮崎信行さん）から一万六千六百十五円社協ボランティアセンターへ

▽大倉啓太郎さん（昭和町）から光の里学園、小吉倉保育園へ各三千円

▽今金町4日グラブ連絡協議会（代表宮本博光さん）からスイートコーン二百五十本を豊寿園へ

▽蒙山菊之助さん（東町）から二万円を社協ボランティアセンターへ▽本田キミコさん（大和町）から西瓜十二個（大玉）、サイダー三箱（七十二本）を豊寿園へ

友善幸二郎さんら表彰
統計調査の功績で

水産各種統計調査に従事し、その功績が認められて、つぎの三人が晴れて知事表彰を受けました。

統計調査は、田や畑、町の政策を推進するための基礎資料をつくるという、重要な仕事です。

伝達式はさる九月十三日の国勢調査事務説明会議の席上で行われ、町長から感謝状と記念品が伝達されました。

▽二十年級　友善幸二郎
▽十年級　細川信一
▽十年級　石澤陸一

町民センター

図書室だより◆新刊案内◆

〔一般図書〕
▶日本の歴史(17)＝田沼睦他▶日本の歴史(8)＝小林清治他▶続北海道の昆虫＝岡崎秀男▶頑固な銅線(上)▶戸川幸夫文学全集(1～15)＝戸川幸夫▶わが魂は輝く水なり＝清水邦夫▶清から来るもの＝開高健▶日本の古典11＝奥原征昭▶北海道文学全集(8)＝本庄陸男▶いのちひとり＝小野沢実▶山鳥(上・下)＝井出孫六▶続出三郎全集(7)＝続出三郎▶世界動物文学全集(8)＝イアン・ダグラス／ヘーミルトン▶吉川英治全集(30)＝吉川英治▶川端康成全集(6)＝川端康成▶鬼花文丸＝田鬼六

〔児童図書〕
▶やさしい中国の歴史＝湖本敏子▶自然＝マービン・ラーマ▶小さないのち＝佐々木寛▶化石＝増田孝一郎▶魚とくらし＝山川健蓮▶海からの幸＝東部崎譲▶土に生きる＝河井一之▶木とくらし＝上村武▶森をまたげる＝松谷光雄▶農産物とくらし＝渡辺周二▶わたし妹四年生＝古谷雅樹▶ぼくわたしの六年二組＝青山とし▶ほっちと千田と太郎鬼＝島田光男▶おかあさんのつうしんぼ＝宮川ひろ▶ごむねん山のたんじょうびのね＝猪木常吉▶おかしな金曜日＝岡村隆彦▶サヨンの子守歌＝大谷正紀▶鬼ばばらし＝きおとうあきら▶おかあさんは自衛隊＝武内みつえ▶まげるなメンドリ＝ベス＝新原正裕▶ムコンゴ・ダンジョ＝法竜仁子▶ない＝岡田淳▶上巻日のンモニ＝芳下文子▶河鹿やあい＝北島高雄▶先生しこいたる＝堀田義代子▶桃の子のひみつ＝河野哲子▶創のひみつたんけん＝平山唱源▶アンネのバラ・アンネの童話集・アンネの青春ノート＝木島始子

図書の寄贈ありがとう

山寺利男さん（本町）から貴重の百日外37冊を町民センター図書室へ寄贈されました。感謝申し上げます。

■国有林に入られる皆さんへ

すみきった空気と実りの秋を迎え、一段と紅葉がはえわたる季節になりました。この時期は、皆さんが山菜採り登山、魚釣りなど野や山へ出かける機会が多くなります。

例年、夏の間山奥にいた"山オヤジ（ヒグマ）"が冬眠前のエサを求めて、人里近くに出没します。しかも、食欲が旺盛で性質も狂暴になっているのが特徴ですので、どうぞ山菜採りなどで国有林に入られるときは、ヒグマによる不測の事故をなくするため、次のことを守ってください。

▷最寄りの営林署、担当区事務所、事業所、入林手続所などに立寄り、入林者名簿に記入してヒグマについての情報などを聞いてから入林しましょう。

▷入林するときは、2人以上で行き、1人歩きはやめましょう。

▷昼食後の残飯などは、持ち帰ってあとを残さないようにしましょう。

▷ヒグマとの遭遇、崩落事故など危険区域を確認したら近よらないようにして、下山後、営林署担当区事務所に通報してください。〈今金営林署〉

■昭和56年度職業訓練生の募集

道立江差専修職業訓練校では56年度の訓練生を次により募集しています。

▷訓練科目　建築・左官・塗装分校建築で訓練期間は1年です。

▷募集受付期間

新規中卒者　11月1日～56年1月31日まで

新規高卒者　9月1日～11月30日まで

転・離職者　随時

▷選考日・新規中卒者は明年2月12日（水）

・新規高卒者は12月10日（水）

・転・離職者は職安と協議する

▷入校経費　授業料は無料、但し教科書、工具代は実費がが必要です。

〈道立江差専修訓練校〉

■危険動物の飼育は許可制に

最近、クマやトラ、ヘビなど危険な動物を、愛がん・展示などの目的で飼育する例が増えているので、道では危険防止のため「北海道危険物飼養規制条例」を定めました。この条例によって、10月1日から危険な動物を飼育する人は知事の許可が必要（現在飼育中の人は来年3月末までに許可を受けること）になります。また、飼育施設も金網つき鉄おりなど定められた基準に合うものを使用しなければなりません。違反者は罰せられますので、必ず許可を受けてください。〈詳細〉松山支庁総務課へ。

■身障者の航空運賃が割引に

身体障害者の方及びその介護者の方方が飛行機を利用する場合、航空旅客運賃が割引されますので、利用する方は申し出てください。

▷割引運賃の適用範囲

(1)身体障害者手帳（第1種・満12歳以上）の所持者と介護者

※第1種とは、介護者を必要とする者

(2)身体障害者手帳所持者（満12歳以上）3級以上

※但し事前に割引対象者である旨の証明書を必要としますので申し出てください。

▷割引運賃適用区間

定期航空路線の国内線全区間

▷割引運賃額

大人片道運賃の25%相当額

▷実施期日

昭和55年6月15日から

■10月の当番医

5日　北檜山町国保病院　☎ ①5321

10日　今金町国保病院　☎ ②0221

12日　今金町富田医院　☎ ②0324

19日　今金町国保病院　☎ ②0221

26日　北檜山国保病院　☎ ①5321

第3回 町民駅伝競争
一般は八束チームが優勝
美利河27・3㎞今金間

中学生の部で一位の今金中陸上愛好会チーム

第三回町民駅伝競争大会が八月十七日（日）美利河橋から役場前までの二七・三㎞間で行われ、中学生の部（選手十人）で今金中陸上愛好会が1時間39分45秒で一位一般の部（選手五人）では八東チームが1時間42分50秒で優勝となりました。

日ごろ鍛えた健脚を試そうと町内から中学生の部に植川、今中バスケットクラブ、今中陸上愛好会の三チーム、一般の部に今金東部、金原、種川、八束、神丘、の五チーム、オープン参加では今中女子陸上愛好会、今中バスケット・OB（高一年）チームの二チーム、総勢七十人余が参加、午前十一時半に美利河橋をスタートしました。

一般の部は五区間に、中学生は十区間に分けたため、一般との記録は比較にならないが、中学生チームは第一区間からリードし、今金中陸上愛好会一位、八束チーム（一般）が一番目でゴールに到着沿道の町民から盛んな拍手を浴びました。

成績は一般の部②今金東部1時間42分56秒③種川1時間46分50秒④神丘1時間48秒⑤金原1時間49分36秒、中学生は②植川1時間43分38秒③今金中バスケットボール部1時間43分45秒④はオープン参加の今金中女子陸上愛好会1時間56分33秒のタイムで完走しました。

一般の部の各区間ラップタイムは次の通り

▽第一区（五・一㎞）杉林範久18分30秒＝八束▽第二区（五・八㎞）吉本富夫21分59秒＝神丘▽第三区（三・九㎞）川崎寛13分58秒＝神丘▽第四区（五・九㎞）佐々木裕也20分50秒＝今金東部▽第五区（六・六㎞）字佐美忠光21分36秒＝今金東部

家庭の医療

便秘

適度な運動で腸に刺激を

快眠、快食、快便は健康の三原則。朝の排便でさわやかな一日を過ごしましょう。

便秘そのものは病気ではありませんが、不快感をともないます。また体のどこかに病気があるための赤信号、ということもあるので注意しましょう。

▽注意が必要な便秘は△

毎朝一回排便があると理想的です。個人差があり二、三日に一回という人もいます。排便が習慣的にきちんとあって、不快感がなければ心配はいりません。お腹が張る、食欲がない、頭痛や目まい・動悸（き）がはげしい、疲れる、吹き出ものが出る―などの症状を伴う便秘は要注意です。医師の診断を受けましょう。

▽便秘の原因は△

多くは腸の緊張力、あるいは腸の運動の低下によって起き、これを常習便秘といいます。腸の炎症や、腸に隣接する子宮や卵巣などに腫瘍ができているために、腸管を圧迫して起きることもあります。

▽便秘をなくすには△

常習的な便秘なら、適度の全身運動で腸に刺激を与えることが第一です。とくに運動不足になりがちな主婦、一日中机に向かって仕事をする人などは、運動を規則的に続けて、便秘を防ぎましょう。

朝、起きぬけに冷水か牛乳をコップ一杯飲むとか、ゴボウ、サツマイモ、海草など繊維質の多い食品を多くとるのも効果的です。また、便意を感じたら我慢をしないように――。

住民の動態

人口	9,155	(−18)
男	4,469	(− 6)
女	4,686	(−12)
世帯	2,655	(− 3)

（8月31日現在 住民基本台帳）

◇おたんじょうおめでとう

宮崎　昇子7/20（勝義　長女）春日井
竹内　光8/3（羊　二男）神　丘
河田　幸代8/5（英俊　長女）〃
津村　絵里8/8（好晃　長女）鈴　金
廣田　若菜8/16（八平　三女）日　進
湯元　秀有8/19（明己　長男）大和町
鈴木　君枝8/20（政秀　長女）春日井
藤倉　章博8/20（久雄　長男）稲　穂
安達　知輝8/21（友春　長男）栄　町

◇いつまでもしあわせに

佐瀬　敏秀＝西館　博美　高見町
高橋　末吉＝林　順子　白の雲町
森田　正＝波　鶴子　高見町

◆おくやみもうしあげます

水野　秀治8/5　八十五歳　金　原
阿部　豊吉8/6　八十四歳　風　代
松倉　キヨ8/8　八十二歳　緑　町
坂本　ジウ8/8　八十三歳　金　原
鈴木　ヨシ8/8　七十八歳　美利河
伊藤桂次郎8/8　七十六歳　四　進

＝広報＝ トピックス

■今金農協婦人部が町内視察

農協婦人部（部長太田越ミネさん）では、我がまちを知ろうと昭和四十六年から「一日町内見学」企画したもので、その視察がさきほど行われました。

この日は町長が説明役となり、美利河ダムによる住宅団地造成を案内し、高台地が見違えるほど立派に造成（工事中）順次各町内施設などを見学した。とくに継続工事の今金中学校（写真）では、モダンな校舎に一行は、いまの生徒は本当に幸せね―ともらし、一日有意義な視察研修を過した。

■趣向こらした仮装盆踊り大会

お盆の八月十三日から盆踊りを催す予定でしたが雨のため延びていた踊り大会も二十日はようやく晴れ、平和盆踊り実行委員では仮装大会など趣向を凝らした盆踊り大会を催し、会場は笑いのうずに包まれ、大変な賑ぶりでした。